

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す 。

きらきら通信

冬号

2017.3月



ぐんまシチズンシップアカデミー

県議会の豆知識

羽ばたけ！ 女性議員

Shall we 投票？

自治体政策青年ネットワーク研修

白根開善学校を知っていますか？

リベラル群馬

平成29年度予算提言を知事に提出しました！

希望の地図を描こう



ご挨拶 2017年冬

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

お正月にはたくさんの年賀状をいただきましたが、議員は年賀状や寒中見舞いを出すことが制限されているので、こちらからお返しできないので残念です。

2月に執行された前橋市議会議員選挙では、43.62%という過去最低の投票率という結果になりました。18歳選挙権が初めて適用され、定数38に対して45人が立候補、若手候補者も多く注目された選挙でしたが、低い投票率には政治への関心の低さが表れているのでしょうか。選挙の時だけではなく、日常的に政治に関心を持ってもらう取り組

みが必要です。家庭や学校や会社や地域で、当たり前のように政治の話ができる、まちづくりや生活の話ができる。政治に関心を持つのは当たり前、投票に行くのが当たり前、そんな当たり前の前橋を創っていきたいですね!

人口減少、少子高齢化の時代を迎え、地方の財政も厳しい中、「あれもこれも」ができる時代ではありません。何を優先するのか、何を我慢しなければいけないのか。地域や子供たちの未来について、みんなで考えていきましょう。

2017年酉年、鶴舞う形の群馬県がさらに羽はたく一年となることを祈念し、新春のご挨拶とさせていただきます。

お詫びと訂正

きらっとあずまの【ご存知ですか? 健康寿命】に数字の誤りがありました。健康寿命・平均寿命の正しい数字は右の通りです。

(ご連絡いただいた皆様ありがとうございました。)

平均 寿命

男性

79.40 (全国29位)

女性

85.91 (全国41位)

健康 寿命

男性

71.64 (全国13位)

女性

75.27 (全国5位)



干支だるま



群馬県議会新春交流会



東公民館文化祭



消防団歳末特別警戒

昨年に引き続き、若者に政治や議会への関心を深めてもらうために県内大学生と県議会の意見交換会を開催。

私も県立県民健康科学大学の学生との意見交換に参加しました。

学生からは、

- 一般質問で使われている用語が難しい
- 身近な問題を取り上げていて関心を持てた
- 県政の課題を知ることができた
- 議会や議員の役割・雰囲気があった
- ぐーちょきパスポートの学生版があれば、若者が地域の商店街などに興味を持つのではないかな



- 観光地の回遊チケット（電車やバスの乗り降り自由）を作ると良いのではないかな

など、様々な意見を頂きました。18歳投票権が注目されていますが、若者に関心を持ってもらうための機会をより多く作っていただけたらいいな、と思います。



アンケート(抜粋)

選挙に行くべきとの
気持ちが強まりましたか？



議員・県議会を
身近に感じられるよう
になりましたか？



議会基本条例推進委員会の委員になりました。

平成24年2月に制定された条例に基づき、県民に開かれた議会を実現するための具体的な取り組みや検討を行う委員会です。現在は若者の政治意識を高めてもらうた

め、群馬シチズンシップアカデミーの開催結果の検証や県議会HPに若者の広場を創設することを議論中です。

県議会の豆知識



剣聖・上泉伊勢守信綱のドラマが放映されます。

時代劇などでも馴染みのある新陰流。その流祖である上泉伊勢守は前橋市が生んだ剣聖です。永正5(1508)年に大胡城の支城である上泉城城主の次男として生まれた信綱は、幼少から剣の修行を重ね、新陰流を生み出しました。剣の修行でけがをしたり、命を落としたりすることがないよう「竹刀」の原型を考案し、剣術の稽古に改

革をもたらしたことから「剣術の祖」とも呼ばれています。柳生新陰流の開祖である柳生宗厳など大勢の弟子に剣を指導し、全国に新陰流が広まったそうです。

- 「新陰流 上泉伊勢守信綱」ドラマ放映

BS朝日 3月3日(金)午後7時～午後9時



七宝5人展 作家の斉藤芳子さんと



各地区どんど焼き



ぐんまフラワーパーク アザレア展



群馬県立障害者リハビリテーションセンター
新棟完成記念式典

羽ばたけ！ 女性議員

群馬県内では、「ぐんま女性議員政策会議」という地方自治体議員の会で、県・市町村の女性議員が党派を超えて活動しています。

2016年10月26日、ぐんま女性議員政策会議の研修会で、相馬原駐屯地に伺いました

熊本地震の災害派遣活動の状況や女性隊員の活用についてお話を聞いた後、飛行場施設の概要説明、CH-47J(チヌーク)と偵察ヘリOH-6Dを見学。そしてチヌークへの体験搭乗を行いました。今回は最初から最後まで、女性隊員の皆さんが説明をしてくれて、仕事からプライベートのことまで様々な意見交換をすることができました。



能力が評価される自衛隊では、妊娠・出産等の女性に対する配慮はあるものの、部隊配置や昇進は基本的には男女平等

に行われています。女性隊員の育児休暇取得率が100%なのに対して、男性隊員の育児休暇取得率が13%と低いので(とはいえ他の公務員や民間に比べればとても高い数値です)、今後は男性の育児休暇取得率を伸ばしていきたいとのこと。自衛隊の特徴としては、緊急登庁があり、突然数か月家を離れなければならないこともあるので、その際の子育て支援については今後の課題とのこと。2016年4月の熊本地震の支援でも震災直後に熊本に入り1か月以上帰って来られなかった人もいたそうです。近くに親族等がいれば子どもを預けていますが、そうでなければ24時間保育の施設等が必要になってきます。

日本の自衛隊員の女性割合は、イギリス・ドイツ・フランスの半分、アメリカやカナダの1/3と言われていて、自衛隊の中でも女性の活躍が求められていますね。

ちなみに、海軍では金曜日がカレーの日ですが、陸上自衛隊では水曜日がカレーの日なんだとか♪



2016年11月9日、ぐんま女性議員政策会議の知事要望

女性ならではの視点で、教育や福祉、子育て、児童虐待やDV対策など19事項32項目を要望しました。県と市町村と連携しながら、生活に密着した課題に取り組んでいきます。そのためには女性議員を増やすことも必要です。県内では10市町村で女性議員がゼロ。女性議員ゼロ議会が1つでも減るようにがんばります。



Shall we 投票?

前橋市議会議員選挙の投票率は
どうだった?

前回2013年 45.54%

今回 43.62% (1.92ポイント減少)

東地区の投票率は…?

(※期日前投票を除く)

- ① 東市民サービスセンター … 29.16%
- ② 東小学校 … 25.83%
- ③ 箱田中学校 … 30.36%
- ④ 新田小学校 … 28.33%
- ⑤ 東中学校 … 23.98%
- ⑥ 大利根小学校 … 39.81%



自治体政策青年ネットワーク研修

政策の勉強をする若手自治体議員のネットワークでは、定期的に研修会を開催しています。

今回は全国で問題になっている空き家対策(国土交通省 住宅局)と駅のバリアフリー化(国土交通省 鉄道局)について国の担当者からお話を伺いました。

空き家対策

- 空き家は20年で1.8倍820万戸に増加している。(賃貸/売却用を除く住宅が318万戸)
 - 群馬県は空き家率の高い都道府県(平成25年調査16.6%、全国9位、全国平均13.5%)
 - 空家対策特別措置法(平成27年)の施行により、除却すべきものは除却、利用できるものは利用する方針
 - 市町村による空き家の活用・除去に対する支援(平成29年予算要求30億円、前年比1.5倍)→ただし、これで対策できるのは318万戸のうちのごく一部
 - 空き家所有者に対する税制上の措置
- ① 固定資産税の特例の解除(空家法に基づく勧告を受けた

特定空家が建っている土地については更地と同じ税金をかける)

- ② 相続により生じた空き家を譲渡した場合、譲渡所得から3000万円を特別控除(平成28年4月1日～平成31年12月31日に譲渡したものに限り)

鉄道駅の改修とバリアフリー化について

- バリアフリー法に基づいて、利用者数3000人/日以上全ての駅について平成32年までにバリアフリー化達成を目指す(群馬県内の対象は20駅)
- バリアフリー化の主な内容は段差解消、点字ブロック、障害者トイレの整備
- ホームドアについては800駅に設置(利用者10万人/日と視覚障害者からの要望が高い駅を優先)

国の施策・予算が県や市町村に降りて来る仕組みになっているので、しっかり国の情報をキャッチすることが重要です!

白根開善学校を知っていますか?

前橋から車で2時間半、標高約1200mの中之条町(六合)にひっそりと佇む私立白根開善学校にお邪魔しました。

全国的に名前の知られている山の学校。「ひとはみな善くならうとしている」というモットーのもとに、不登校や中退者、発達障害を持った子どもを受け入れ、そうした子どもたちと全身で向き合っている現場です。

この学校では入学試験はなく、その代わりに一週間の体験入学を行い、白根の山のきびしい自然環境や複雑な人間関係の共同生活に耐える気力と体力を持てるかどうか、その可能性を受験生自身が判断し、自らの意志で入学を決意することを重視しているそうです。

学年の壁を取り払い、能力等に応じた少人数教育を徹底。社会力育成のために集団活動・体験学習を重視しており、子ども

たちは、薪割りや職場実習、100km強歩などを通して、生きるために必要な知恵と体力、自分の

限界に挑戦し最後までやりきることの素晴らしさを学びます。校内には子どもたちの個性ややりたかったことがカタチになったピザ釜やプラネタリウムなど手作りの作品が沢山あふれていました。

子どもの世界にも、大人の世界にも、社会に出た後にも、色んな困難があると思います。そうした困難にぶつかったときに、立ち止まって思考停止に陥るのではなくて、あらゆる工夫をこらして、生きる努力を続けていくことができる、その生きる力が重要だと思います。

人口減少・少子化の中で、公立学校も私立学校も生徒の確保や財政が大きな問題になっています。学校の統廃合や定員など、簡単に解決できるものは一つもないけれど、子どもたちと向き合っている教育の現場をしっかりとサポートしていき、未来に向けた議論を進めていきたいですね。

白根開善学校の生徒たちが考えた今年の文化祭のテーマは、「十人十色のワタシたち」今必要とされているのは、まさに多様性を認め合える社会だと思いました。



リベラル群馬 平成29年度予算提言を知事に提出しました！

大澤県政となり10年、知事は「7つの交通軸構想」を掲げ、大型道路整備を中心に積極型予算を組んできましたが、県財政は悪化の一途をたどっています。他県が財政健全化をす

すめ、公共事業費を縮小する中、群馬県では何に、どのような予算を組んでいくべきなのか。将来世代に負担を回さず、未来の人材に投資する政策を提言していきます。

I 県独自の経済活性化及び雇用対策への提言

- ① ジョブカフェぐんまの強化等を通じ、若者・女性の正規雇用に重点を置いた雇用支援策の充実を要望します。
- ② 再生可能エネルギー導入推進にあたっては、地域経済への波及効果が高いながらも導入が依然不十分なバイオマス、小水力発電を重点的に推進するよう要望します。
- ③ 企業の障がい者雇用率について、全国平均を下回っている現状を打開するとの目標を掲げていることから、障がい者雇用に取り組む企業等に対する県独自のインセンティブ策を講じるなど、他県を上回る対策を要望します。
- ④ 厚生労働省の発表によると、2025年に介護職員が最も不足する都道府県ランキングで群馬県が2位に位置しており、群馬県の介護職員の人材不足は大変深刻な状況にあります。介護職員人材不足解消に向け、職員の処遇改善や人材の育成等、県が継続して取り組むことを要望いたします。

II 安全安心な暮らしへの提言

- ① 一時的に保管をしている放射性指定廃棄物について、現行のフレコンバッグによる保管については劣化が心配されることから適正な管理をするよう要望します。
- ② 市町村におけるDV対策基本計画の策定及び配偶者暴力相談支援センターの設置が進むように市町村と連携した取り組みを行うことを要望します。とりわけ、配偶者暴力支援センターの設置にあたっては、専門職員の確保に対する補助制度の構築を要望します。また、DV被害者の自立を支援するために必要な措置を講ずるとともに、NPOなど民間

支援団体のシェルター運営等の活動に対する財政支援を引き続き講じることを要望します。

- ③ 「健康寿命日本一」を目指し、高齢者や低所得者の生活習慣の改善、健康診断の受診率向上の取り組みを支援するため、健康マイレージなどのインセンティブ策を含めた実効ある対策を要望します。
- ④ 深刻化する児童虐待問題に適切に対処するため、児童相談所の専門職員体制を強化するとともに、一時保護所の定員超過状態を解消するため、定員の見直しおよび家庭的養護の推進を要望します。児童養護施設（児童相談所・児童自立支援施設等）を退所する子どもたちの自立に向けた支援策を講じることを要望します。
- ⑤ 生活困窮者対策については、住宅確保給付金の支給、中間的就労等就労支援、家計管理に関する指導等の家計相談支援、子どもへの学習支援等、生活困窮者の自立に必要な自立支援事業を切れ目なく継続的に実施できるよう努めるとともに、民間企業やNPO・ボランティア団体などの支援活動に対して支援強化を図ることを要望します。
- ⑥ 子どもの貧困対策については、実態調査の結果に基づいて効果的な施策を講じるとともに、子ども食堂やフードバンクを実施するNPOやボランティア団体への支援など、市町村・地域等と連携して対策を推進することを要望します。



Ⅲ 社会基盤・人づくりへの提言

- 1 今年度策定予定の「公共交通マスタープラン」を、実効ある施策に繋げていくための予算を十分に確保することを要望します。
- 2 社会基盤整備のあり方について、既存の道路、橋梁等のインフラの維持管理・更新を先送りすることなく、最優先に予算配分を行うよう要望します。
- 3 県立図書館のあり方についての中・長期ビジョンづくりを進めるとともに、維持管理費の充実および資料購入費の拡充を要望します。また、昆虫の森・天文台の運営費の大幅削減が続いていることから、施設本来の機能を果たせる水準となるよう予算の拡充を要望します。
- 4 「ブラック部活」とも呼ばれる部活動における教員の負担軽減、および生徒への適切な部活動指導のために、以下の対策を要望します。
 - (1) 外部からの部活指導員の配置・増員
 - (2) 指導員が適切な指導ができるよう、研修の実施
 - (3) 教員・生徒・保護者のメリハリある生活のために、県内中学校において平日1日に加え、土・日どちらかを休養日に指定する
- 5 群馬県は高校段階での英語の学力が日本一、中学校段階でも英検取得率が非常に高い状況です。今後、小学校でも英語が教科化されるにあたり、この状況を維持向上させるためにも加配措置を行い、専科の配置などを要望します。
- 6 高等特別支援学校において、重複障がい児を受け入れられるよう体制整備を要望します。
- 7 本県における二巡目国体を見据え、有望なジュニア選手の発掘・育成、小・中・高・成年に至るまでの一貫した強化体制を構築することを要望します。とりわけ小学生期においては、全国レベルでの活躍が期待されるスポーツ少年団やクラブチームに対し重点的な支援を行うことを要望します。

Ⅳ その他重要課題に対する要望事項

- 1 全国トップクラスであった財政健全度がこの10年間で徐々に後退している状況を重く受け止め、将来世代に負担を残さない財政運営に努めることを



要望します。

- 2 高崎競馬場跡地におけるコンベンション施設建設計画について以下の通り要望します。
 - (1) アンケート調査など、広く県民意見を聴取し、開かれた計画検討を行うこと
 - (2) 既存施設でのコンベンション誘致のため、ビューロー機能を強化すること
 - (3) 建設時期については、建設コストの高騰による県民への過度な税負担を生じることのないよう、現計画にとらわれず適切な時期へ見直しを行うこと
- 3 行政経営の視点から、県民目線の県政を実現するための改革に取り組むとともに、「仕事の仕方」改革や行政基盤の強化に取り組むことを要望します。また、計画推進のための施策の実施にあたっては、PDCAサイクルに基づく行政評価システムの活用により着実にその実効性を確保することを要望します。加えて実効性を確保するための手段として「行政評価条例」の制定を要望します。
- 4 動物愛護センターを拠点に、動物愛護事業を円滑かつ効率的に推進できる体制を整備するとともに、NPO・ボランティア団体との連携を深化させることを要望します。また、猫の引き取り件数・殺処分件数が増加している現状を踏まえて、不妊去勢手術の補助制度の創設等、殺処分ゼロに向けた取り組みを強化することを要望します。
- 5 緑の県民税については、導入の趣旨を踏まえ、群馬の森林を守ることへの県民の理解を深めるよう取り組むとともに、各種事業について、市町村、NPO・ボランティア団体が積極的に取り組めるよう、使い勝手の良い制度に改善することを要望します。

(以上抜粋)

活動報告

主な地元活動・参加行事

(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

11月 1日 前橋市戦没者追悼式	12月22日 前橋東ロータリークリスマス例会
11月 2日 江田町観菊会	12月26日 連合政策委員会
11月 3日 ぐんまマラソン	12月28~30日 消防団歳末特別警戒激励
11月 4日 決算特別委員会	1月 1日 各地区新年互礼会
11月 5日 SEL研修	1月 6日 県議会新春交流会
JA前橋農業まつり	上毛新聞新年交歓会
11月 6日 前箱田町文化祭	1月 7日 前橋消防団出初式・前橋商工会議所新年互礼会
11月 9日 女性議員政策会議・知事要望	1月 8日 各地区どんど焼き
11月12日 東公民館文化祭	前橋市成人式
11月15日 群馬県社会福祉大会	1月 9日 各地区どんど焼き
11月17日 前橋JC11月第一例会	1月11日 前橋JC1月第一例会
11月18日 リベラル議員団会議	1月13日 部落解放同盟新春荊冠旗びらき
11月20日 前橋白門会総会	1月14日 前箱田町町芸愛好会新年会
11月24日 自治体政策青年ネットワーク研修会	1月15日 各地区どんど焼き
11月25日 第3回定例会後期議会議開会(12月15日まで)	1月18日 労使共同セミナー
11月26日 JC群馬ブロック全体会議	1月20日 前橋東部商工会新年互礼会
11月27日 民進党群馬県総支部大会	1月21日 民進党全国幹事長・政策担当会合
11月28日 白根開善学校視察	1月24日 DET研修@玉村町
11月29日 長昌寺能	連合前橋地協新年会
11月30日 一般質問/ぐんまシチズンシップアカデミー	1月26日 厚生文化常任委員会
12月 1日 一般質問	1月30日 前橋JC 18歳から開く未来
12月 3日 まえばし農学舎【農家の学校】	2月 1日 障がい者リハビリテーションセンター完成記念式典/部落問題研修会
12月 4日 前箱田町餅つき大会	2月 3日 前箱田町節分祭
12月 5日 一般質問	2月 4日 JC群馬ブロック全体会議
12月 6日 高崎JC	2月 9日 群馬県倫理法人会普及拡大イベント
12月 7日 厚生文化常任委員会	2月10日 リベラル議員団会議
12月 8日 厚生文化常任委員会	2月13日 東中学校70周年記念式典
12月10日 連合前橋地協女性セミナー	2月14日 リベラル議員団会議
12月11日 連合議員懇談会	2月15日 県予算学習会
12月12日 特別委員会	2月16日 前橋JC2月第一例会
12月13日 子どもの貧困勉強会	2月17日 県立女子大学視察
12月14日 リベラル議員団会議・知事要望	2月18日 群馬弁護士会定期総会
12月15日 本会議(閉会)	2月19日 子どもの貧困に立ち向かう@高崎健康福祉大学
12月18日 西箱田町餅つき大会	
前橋JC12月第一例会	
12月20日 農業経営士会・農村生活アドバイザーの会との意見交換会	
12月22日 上電沿線協議会総会	



Facebook & BLOG

akira-o.jp/blog/

GO!

フェイスブック
& ブログ
やってます!
ぜひ一度覗いて
みてください



続・子どもの貧困を考える

投稿日: 2016年12月13日

今日は子どもの貧困対策に関して、会派の勉強会。高崎健康福祉大学の岡本教授にお話を伺いました。岡本さんはNPO法人わくわく広場の会の理事長として、大泉町で生活困窮者自立支援法に基づく学習支援事業を実施しています。



- ①子どもたちはみんな勉強に対する意欲がある
 - ②サロンを自分たちの居場所と感じられるようになった
 - ③成績があがることで学習が楽しいと感じる。自己肯定感が繋がる
 - ④大学生がボランティアとして関わることで身近な目標となっている
- など、学習支援サロンを通じた子どもたちの変化と、この事業の重要性について実例を踏まえて説明していただきました。回数を増やせないか、子どもをもっと受け入れることができないか、送迎の問題(交通手段がないため通えない子どもがいる)、財政的な問題など、今後の課題も見えてきました。

群馬県では、前橋、伊勢崎、太田、沼田、安中、吉岡、玉村、東

吾妻、利根郡、東邑楽、大泉町、邑楽町で始まっている学習支援。未長い支援と未実施地域での早急な取り組みが必要になります。

視覚・聴覚障害者用緊急カード

投稿日: 2017年1月3日

NPO福祉法人ガンダムさんが作っている視覚・聴覚障害者用の緊急カードを紹介します。表には世界共通のシンボルマークがプリントされており、裏面には住所、氏名、生年月日、電話番号、緊急連絡先、主治医、アレルギー等が記載できるようになっています。

自らも視覚障害を持つ樺澤会長のお話では、視覚・聴覚障害者は、外見から障害者であることが認識しづらいため、災害時や多人数が集まった時に、気づいてもらえず情報が伝わらなかったりすることがある。混乱している場所でも一目でわかり、必要な配慮を受けられるように首からかけるカードを作成したとのこと。ガンダムさんで全国無料配布しているので、必要な方は是非お問い合わせください(^^)

【NPO福祉法人ガンダム】
前橋市柏倉町626-1
TEL.027-212-4085
FAX.027-212-4086



サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!

Akira OGAWA



1982年・農家の長女として誕生。中央大学在学中に司法試験合格。前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(初当選)。2015年・群馬県議会議員(現在2期目)・リベラル群馬。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。

政治を身近に☆体験しませんか!?



小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町 1-43-7 1F

TEL.027-255-7700 FAX.027-255-7788

URL.http://akira-o.jp Email info@akira-o.jp

